

黒田百年桜とは

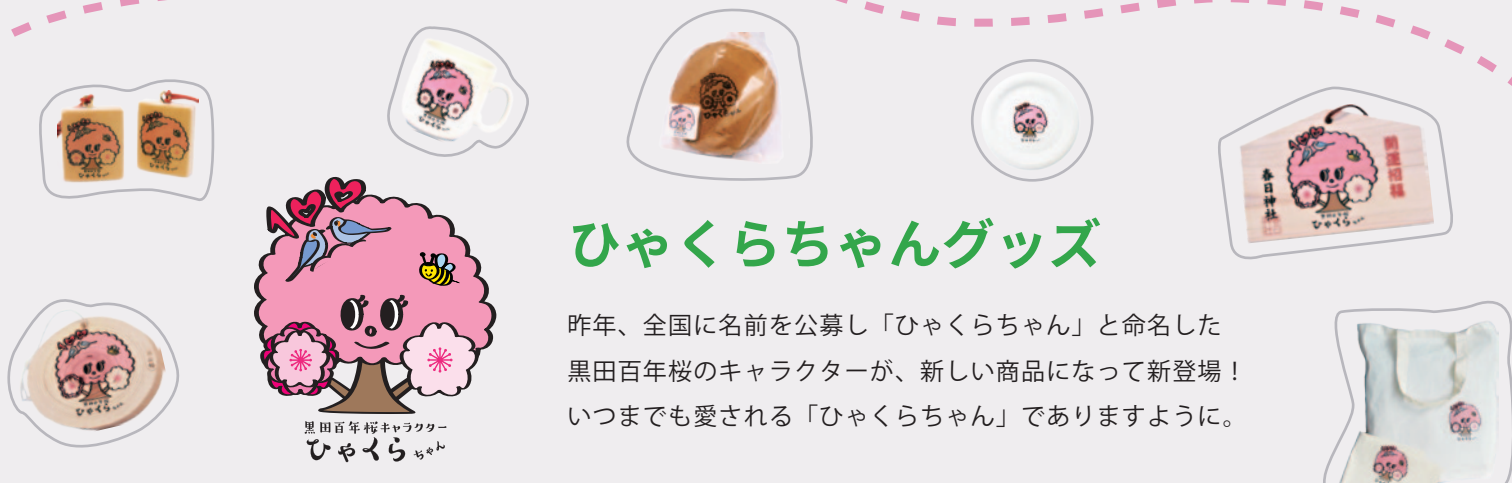
宮町の春日神社の脇ある「黒田百年桜」は、ヤマザクラの突然変異種で、樹齢は300余年ともいわれます。10～12枚の八重の中に一重が交じる珍種で、「京の桜守」として知られる造園業の佐野藤右衛門親子が30年に及ぶ執念により苗づくりに成功し、15代目佐野藤右衛門氏がこの幻の品種を「黒田百年」と命名しました。

開花情報

百年桜の開花状況はおーらい黒田屋のホームページ「きょうの百年桜」で毎日更新しております。満開になってからも散るまで更新！

出店情報

販売開始日や出店内容などはおーらい黒田屋のホームページ「イベント情報」でご確認ください。



ひゃくらちゃんグッズ

昨年、全国に名前を公募し「ひゃくらちゃん」と命名した黒田百年桜のキャラクターが、新しい商品になって新登場！いつまでも愛される「ひゃくらちゃん」でありますように。

黒田百年桜キャラクター
ひゃくらちゃん

アクセス

- [車] 京都市中心部から車で約1時間。※駐車場無料
- [バス] 京都駅から西日本JRバス「高雄・京北線」で周山へ。周山から京北ふるさとバスで黒田（宮）へ。

※期間中ふるさとバスの臨時便増発もあります
※JRバス「周山フリー乗車券」(京都駅で販売、往復1,850円)とふるさとバス「一日乗車券」(700円)のセットが断然お得！どうぞご利用ください。



京都市右京区京北宮町宮野93-2